

## ふるさと講座・歴史系第3回目

### 「オンネニクルの森を歩こう」のお知らせ

2011年は、国連が定めた国際森林年です。心うるおす豊かな森は、さまざまな役割を持ち、その保全は世界規模の大きな課題となっています。この度、野付半島にあるオンネニクルの森へ足を運び、野付半島の自然、森に残された古代竪穴住居跡を探索しようと思います。

- 日 時 平成23年10月30日（日）  
午前10時～午後2時
- 場 所 野付半島  
(集合:野付半島ネイチャーセンター2階)
- ガイド 野付半島ネイチャーセンター専門員  
郷土資料館職員
- 定 員 20名
- 申込方法 電話にて氏名・電話番号を10月28日  
(金)までにご連絡ください。
- その他 気候が変化しやすい時期なので、防寒着、長靴を着用ください。  
昼食は現地で行いますので、お弁当、飲物を持参ください。



### オンネニクルの森の見どころは！

野付半島の先端を目指し、標津町との町境をすぎると右手にミズナラやダケカンバが立ち枯れた景観「ナラワラ」が広がります。ナラワラの南側には、深い森が広がり「オンネニクル」と呼ばれています。アイヌ語で「年老いた林、大きい林」という意味で、その東側には「ポンニクル」「若い林、小さい林」があります。年々海水の侵食により、立ち枯れの範囲が広がっているようですが、森の中は手付かずの状態なので、ミズナラなどの大木を見ることができます。

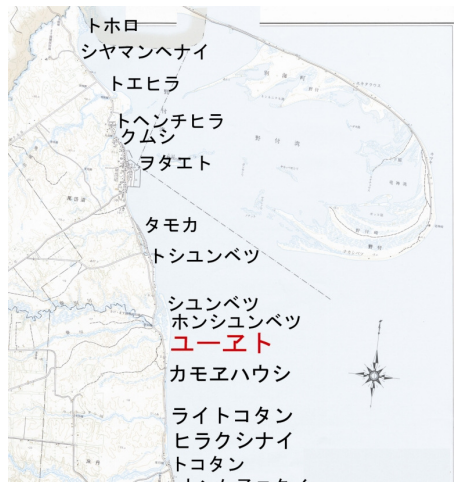
また、この森には古代から人々の生活の営みがありました。野付湾に面する入江の砂丘上には擦文時代（約1,200年前）の竪穴住居跡やアイヌ文化期のチャシ跡が確認されています。江戸時代には、加賀伝蔵が畑を開き作物を栽培したという記録も残っています。別海の森の中では、とても神秘的な場所です。

### 第9回加賀家文書館特別展「西別川の献上鮭」開催中！

期 間 平成23年9月20日（火）  
～12月20日（火）

場 所 別海町郷土資料館 附属施設 **加賀家文書館**





ERROR: undefined  
OFFENDING COMMAND: f'~

STACK: